

学術事業報告

学発番号：学13-053

研修会名：生理検査分野 超音波基礎研修会

日時： 2014年1月18日(土) 15:00～17:00

場所： 京都府立医科大学 臨床講義棟 南臨床講義室

主題1： 基礎、超音波物理に関する知識の習得と整理

講師1： 野見山 智生 氏 (東芝メディカルシステムズ株式会社)

参加数： 総数18人(京臨技会員:5人)

報告者： 加藤 ゆず子(京都府立医科大学付属病院)

以下、講演内容など

超音波原理をより理解するために超音波基礎講習会が開催されました。超音波の特性(縦波、横波、波の周期、連続波、パルス波、波長、音速、反射、PRF、フレームレート)、診断装置の原理(パルス反射法、ドプラ法:ドプラシフト、角度依存性、折り返し現象、自己相関法、FFT法)について、設問をとりまぜながら丁寧にわかりやすく講義、解説していただきました。原理を少し知っているだけで装置の調整の幅が広がる、とのことでした。超音波の原理や装置に関する基本的な知識をしっかりと身につけて、日々の業務に従事したいものです。